

# 苫小牧市教育委員会会議録

会議区分	苫小牧市教育委員会 第 5 回 定例委員会
日時	平成28年4月22日 自 15時00分 至 15時18分
場所	市役所第2庁舎1階会議室
出席委員	教育長 和野 幸夫 委員 上原 毅 委員 佐藤 郁子 委員 佐藤 守 委員 植木 忠夫
欠席委員	
会議録署名委員	上原 毅 委員
会議録作成職員	総務企画課主事 前田 亜矢子
事務局職員	教 育 部 長 松 浦 務 教 育 部 次 長 瀬 能 仁 学 校 教 育 課 長 斎 藤 貴 志 総 務 企 画 課 主 査 下 濱 辰 哉 総 務 企 画 課 主 事 前 田 亜 矢 子
会議案件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1 委員会開会の宣言（和野教育長） ・ ・ ・ 15時00分
（和野教育長） 初めに、私から一言ご挨拶をさせていただきます。この度の九州地方を襲った地震により亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。1日も早く日常を回復されることを、そして子供たちにも1日も早く元気な笑顔が戻るよう、願うものであります。
また、第5回定例教育委員会会議より、新たな教育委員会体制での会議開催になります。私が会議を主宰することになりますが、私自身は何も変わりませんし、議案審議についても変わらず合議制でありますので、これまでどおりのご審議をよろしく願います。
ただ1点、上原委員長におかれましては元市議会議長であり、スムーズな会議の進行と、質問・答弁の裁きにもさまざまな配慮がされていたと思います。残念ながら、私にはこの前任の壁を越えることはできないと思いますが、皆様の更なるご協力により会議を進めたいと思いますので、どうぞよろしく願います。
また、上原委員には、教育長職務代理者としてお力添えをいただきたいと思います。重ねてよろしく願います。
2 会議録署名委員の指名（上原毅委員）
3 会議録の承認
（和野教育長） 第4回定例教育委員会（平成28年3月24日開催）の会議録について、何かご質疑ございますか。
（一同「なし」の声）

-会議録どおり承認-

4 教育長の報告

(和野教育長) 3月24日の第4回定例教育委員会以降の行事などについて報告をさせていただきます。

初めに、この度の人事異動の総括として、3月31日、4月1日及び4月4日の3日間で、平成27年度の退職辞令、異動辞令及び採用辞令など182件の辞令交付を行ないました。昨年の160件に比べ若干多くなりました。教育委員会に関連した職員数、教職員数も含めて全体で1,111名ですので、今回の182名は約16%の規模の異動になります。

多くの方が教育委員会を去り、また多くの方を迎え、新体制でスタートしております。人事異動は、個人に対しては自己研修の機会となり、組織に対しては職場に新しい風を送り、組織改革の絶好の機会になるものと期待をしているところであります。

4月6日、7日にかけて、各教育委員には各小学校への入学式に参列いただき、ありがとうございます。各学校では、滞りなく入学式を終了することができました。

4月11日に、胆振管内教育長会議が胆振振興局で開催されました。新任の阿部胆振教育局長より、「管内教育推進の重点」が説明されております。5点の取組項目のうち、1点目の柱は「社会で生きる実践的な力の育成」として、全国学力・学習状況調査の質問紙などの結果を踏まえて、子供たちが変化の激しい社会を生き抜くために基礎的・基本的な知識や技能と、それらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等に加え、主体的に学びに向かう力や人間力などを総合的に育ててゆくとして「学びの質を高め深める授業の実現」、「望ましい生活習慣と学習環境の確立」、「特別支援の充実」に取り組むとしております。

2点目の柱は「豊かな心と健やかな体の育成」として、子供たちがお互いに尊重し合い社会の一員として成長して行くためには、心と体の健やかな発達が重要であり、

<p>「道徳教育の充実」、「いじめの未然防止に向けた組織的な取組の充実」、「体力の向上」に取り組むとしております。</p>
<p>3点目は、学校教育の成否は子供たちと直接触れ合う教職員の人間性や指導力によるところが大きく、子供たちの模範となるべき教職員全員が服務規程の保持と個々の資質・能力の向上を図ることが重要であるとして、「信頼される学校づくりの推進」を挙げております。</p>
<p>4点目は、学校、家庭、地域及び行政が連携協力して子供たちを守り育てることが重要として、家庭や地域での教育の充実と社会の幅広い教育能力の活用を、「地域全体で子どもたちを守り育てる体制づくりの推進」として位置づけ、コミュニティ・スクールの導入促進を図るとしております。</p>
<p>最後、5点目の「北海道らしい生涯学習社会の実現」では、保護者や地域住民を対象とした学習機会での情報提供や、社会教育関係職員の研修機会の充実を図るとしております。</p>
<p>いずれの項目も本市の教育活動には重要な視点であり、今後も胆振教育局との連携を図り、教育行政を進めていきたいと考えております。</p>
<p>4月12日には、生涯学習関連の事業であります苫小牧市長生大学入学式及び始業式が開催され、43名の方に新たに入学を許可したところであります。来賓に苫小牧市長、苫小牧市議会副議長をお迎えし、在校生も参加され盛大に開催されました。私からは、皆さんが元気に学生生活を過ごしていただきたいと祝辞を述べたところであります。</p>
<p>4月20日に、転入校長先生の研修会が開催されております。転入教頭先生の研修会は、27日に予定されております。私から10名の校長先生に、苫小牧市と苫小牧市教育の現状と課題について説明をしております。また、21日には第1回教頭会議が開催され、私から平成28年度苫小牧市教育行政執行方針の説明と、交通違反・交通事故に関する法令順守についてお話をしております。</p>
<p>4月12日に、平成28年度苫小牧市教育研究会代議員会が教育センターで開催さ</p>

れております。41年間続いた総会方式から代議員方式への転換があり、この転換について、今の時代の認識と慣例を見直す視点について敬意を表するとご挨拶をしたところであります。また、児童生徒一人ひとりに基礎学力を確実に定着させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力及び表現力を身につけさせるとともに、主体的に学習に取り組む態度を育てることが求められていることと、先生方には常に学び続ける向上心を持っていただき、授業力向上のために本研究会を位置づけていただきたいとお話させていただきました。

4月19日には、全国学力・学習状況調査が実施されております。小学校6年生と中学校3年生で合計2,990名の調査であります。同時に統一学力検査も実施しており、質問紙調査の結果も含めて、子供たちの基礎学力の確実な定着などのため、授業改善などさまざまな面で生かしてまいりたいと考えております。

平成28年度は、教育部も新体制でスタートいたしました。多くの教育的課題について、各教育委員の皆様と「ほうれんそう」を柱に、共通認識のもとに課題解決を図りたいと考えております。今後ともよろしく願いいたします。

以上が報告となりますが、質問はございますか。

(一同「なし」の声)

## 5 議 案

### 第1号 教職員の処分について

(和野教育長) 議案第1号につきましては人事案件でございますので、教育委員会会議規則第21条の規定により秘密会とし、この場合、当該議案の審議を日程の最後に行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

(和野教育長) それでは、議案第1号を秘密会とすることに決定しまして、当該議案の審議を日程の最後に行うことといたします。

## 6 協 議

(和野教育長) 協議事項をお持ちの方はいらっしゃいますか。

(一同「なし」の声)

## 7 そ の 他

(1) 苫小牧市教育委員会会議規則等の一部を改正する等の規則について (報告)

(教育部長) -苫小牧市教育委員会会議規則等の一部を変更する等の規則について (報告) に関する説明-

(和野教育長) 質疑に付します。何かご質問等ございますか。

(一同「なし」の声)

(和野教育長) それでは質疑がないようですので、質疑を終結いたします。

先ほど秘密会で行うことにいたしました議案第1号の審議を行いたいと思っております。

で、関係者以外の方は退席をお願いいたします。

(和野教育長) それでは、秘密会を解かさせていただきます。

議案第1号につきましては、原案どおり決定いたしました。

8 委員会閉会の宣言 (和野教育長)・・・15時18分